

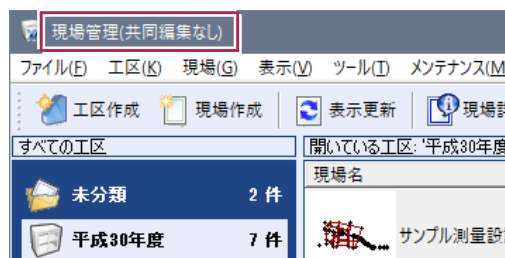
1

バックアップとリストア（復元）「共同編集なし」

BLUETREND XA の「現場データ」と「全設定」を、バックアップする手順を解説します。
またバックアップした「現場データ」と「全設定」を、リストア（復元）する手順も解説します。

注意 本書は「サーバークライアント（共同編集なし）」でご利用中の BLUETREND XA 用の解説です
現在 BLUETREND XA を何でご利用中かは、「現場管理」を起動して確認することができます。

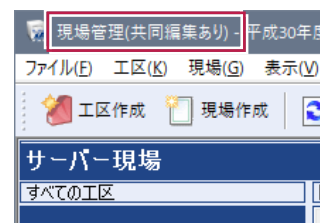
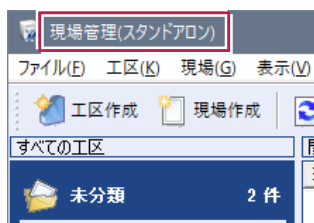
「現場管理（共同編集なし）」と表示されている場合は
本書の手順で、バックアップとリストア（復元）を行います。



「現場管理（スタンドアロン）」または「現場管理（共同編集あり）」
と表示されている場合は

別資料の

- バックアップとリストア（復元）「スタンドアロン」
 - バックアップとリストア（復元）「共同編集あり」
- を参照して下さい。



注意 バックアップはこまめに行ってください

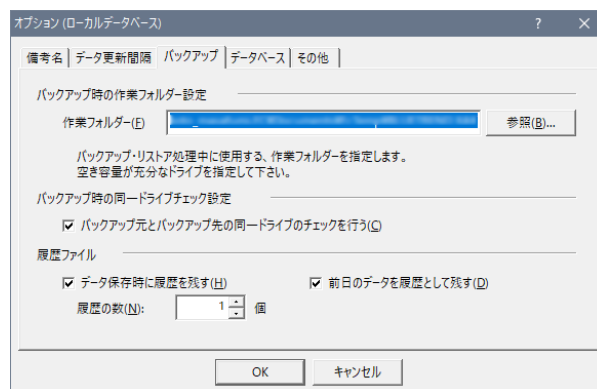
お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。

万が一の不慮の事故による被害を最小限に止めるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別メディア（別HDD、DVDなど）にバックアップとして保存してください。また、いかなる事由においても、お客様の損害は弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

注意 バックアップは現場管理以外のすべての BLUETREND XA のプログラムを終了してから行ってください。

作業中の現場データをバックアップすることはできません。

また現場管理の [ツール] - [オプション] の [バックアップ] タブで、現場の設定やバックアップとリストア（復元）時の一時ファイルを作成する作業フォルダーを設定します。（右図）
作成される一時ファイルは非常に容量が大きくなる可能性があるため、作業フォルダーには十分な空き容量が必要となります。
空き容量が十分なフォルダーを指定してください。



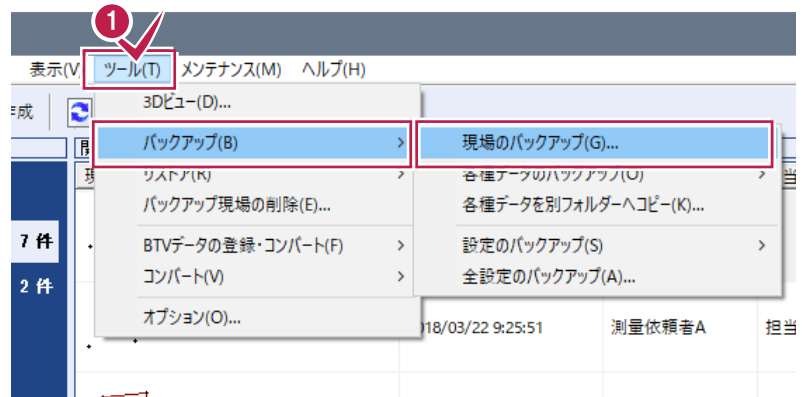
1-1 現場データをバックアップする

現場データをバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

いずれかのクライアント PC1台で、「現場データのバックアップ」を行います

サーバーに保存されている現場データをバックアップします。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [ツール] - [バックアップ] - [現場のバックアップ] をクリックします。

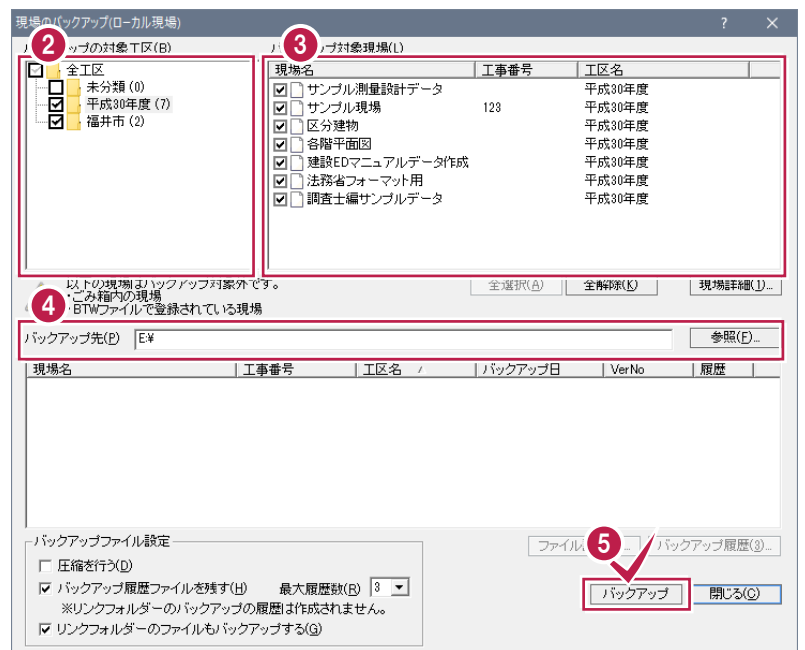


- 2 バックアップする工区のチェックをオンにします。

- 3 バックアップする現場のチェックをオンにします。

- 4 バックアップ先のフォルダーを入力します。

- 5 [バックアップ] をクリックします。

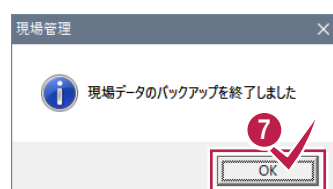
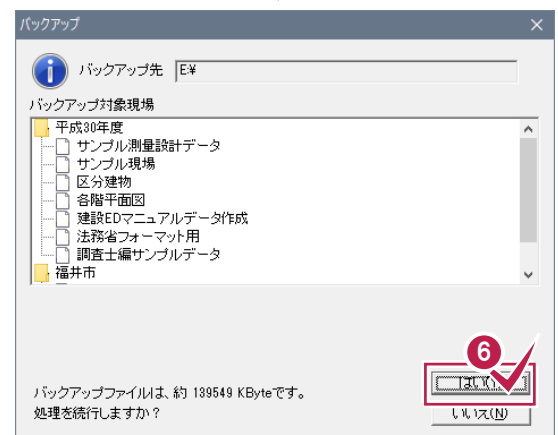


- 6 バックアップ先のフォルダー、バックアップ対象現場、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。

バックアップが開始されます。

- 7 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。

以上で現場データのバックアップは完了です。



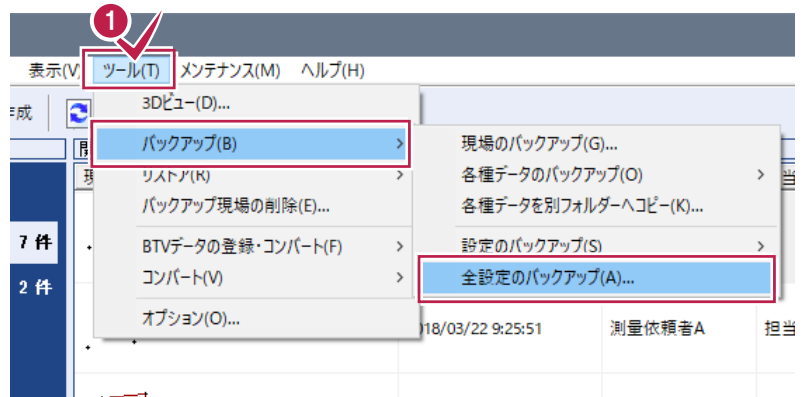
1-2 全設定をバックアップする

全設定をバックアップする手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

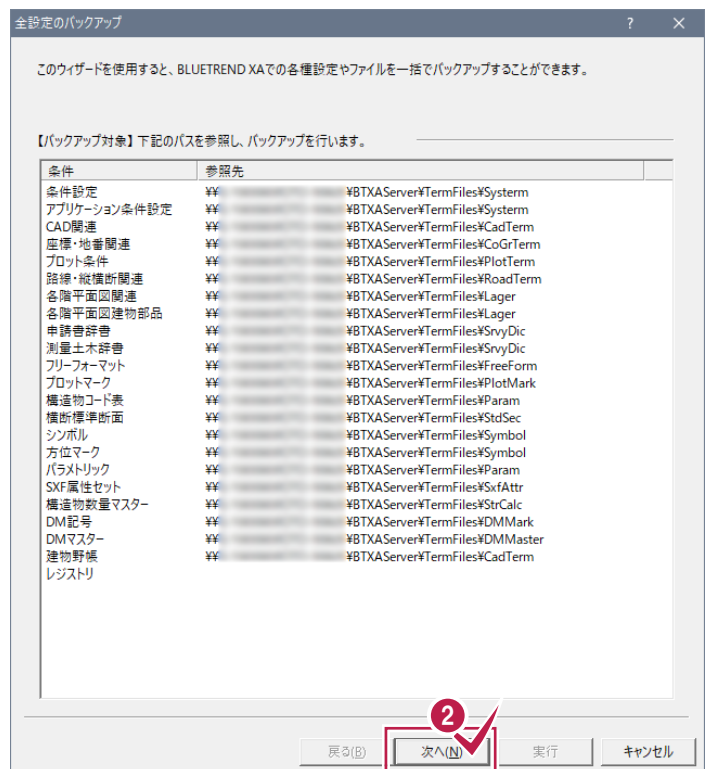
すべてのクライアント PC で、「全設定のバックアップ」を行います

各クライアントPCのレジストリをバックアップするため、全設定のバックアップはすべてのクライアントPCで行う必要があります。

- 1 現場管理の [ツール] - [バックアップ] - [全設定のバックアップ] をクリックします。



- 2 バックアップされる条件を確認して [次へ] をクリックします。



3 バックアップ先のフォルダーを入力します。

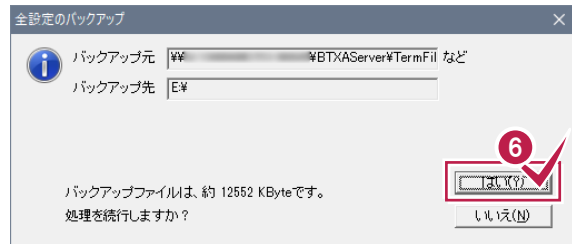
4 [次へ] をクリックします。



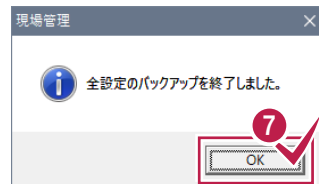
5 [実行] をクリックします。



- 6 バックアップ先のフォルダー、バックアップファイルの容量を確認して [はい] をクリックします。
バックアップが開始されます。



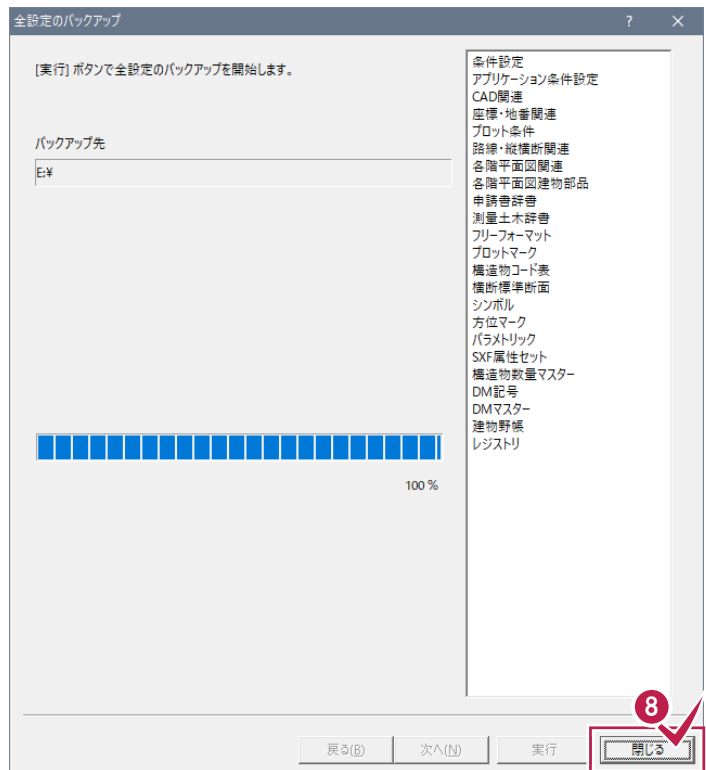
- 7 バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。



- 8 [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、すべてのクライアント PC で全設定をバックアップします。

以上で全設定のバックアップは完了です。



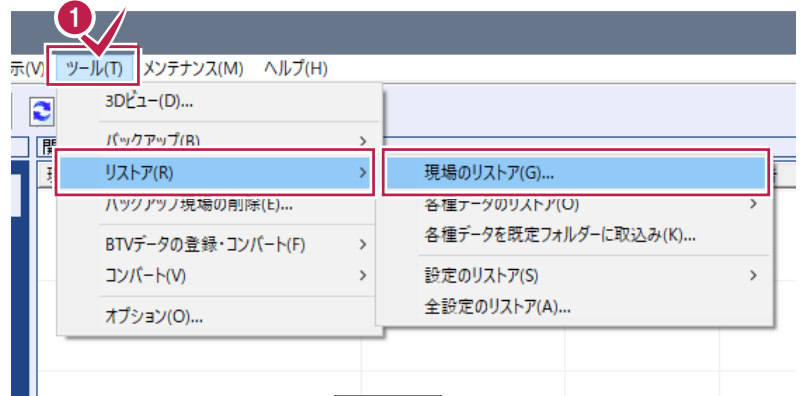
1-3 バックアップした現場データをリストア（復元）する

バックアップした現場データをリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

いずれかのクライアント PC1台で、「現場データのリストア（復元）」を行います

バックアップした現場データをサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [ツール] - [リストア] - [現場のリストア] をクリックします。

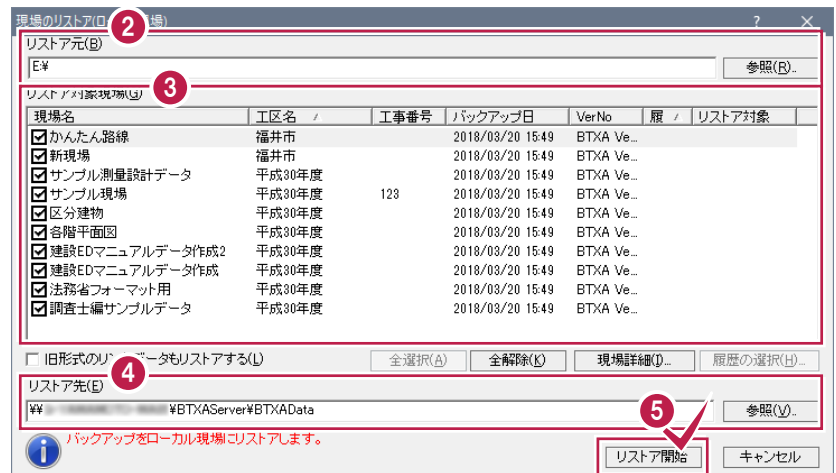


- 2 現場データのバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

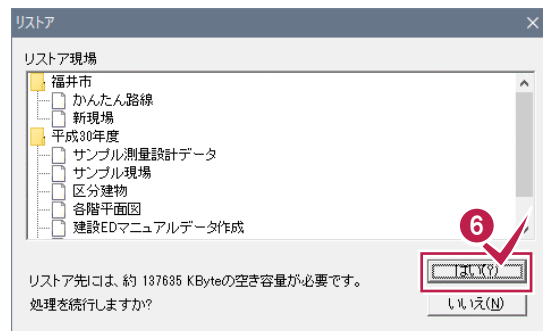
- 3 リストア（復元）する現場のチェックをオンにします。

- 4 リストア（復元）先のフォルダーを指定します。

- 5 [リストア開始] をクリックします。



- 6 リストア（復元）する現場とデータの容量を確認して [はい] をクリックします。



- 7 リストア（復元）が終了したら、[OK]をクリックします。

以上で現場データのリストア（復元）は完了です。



注意 リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は

現場データは、バックアップ時の工区と現場名でリストア（復元）されます。

リストア先（復元先）に同名の現場データが存在する場合は、現場名の先頭に「リストア～」が付加されます。

1-4 バックアップした全設定をリストア（復元）する

バックアップした全設定をリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

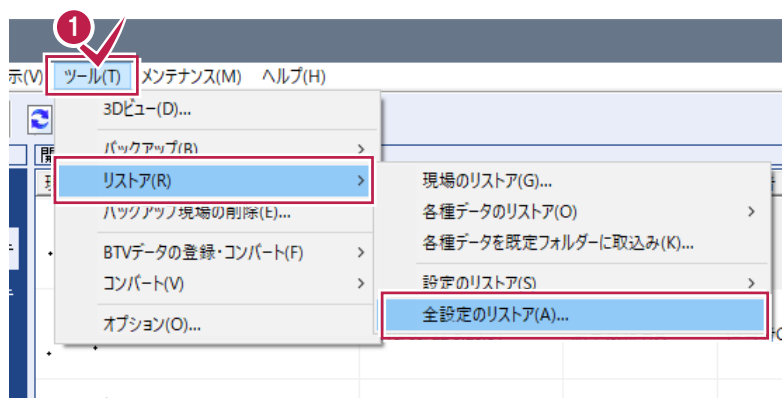
注意 設定が上書きされます

現在の設定はリストア（復元）した設定で上書きされますので、注意してください。

まず、いずれかのクライアント PC1台で、「全設定のリストア（復元）」を行います

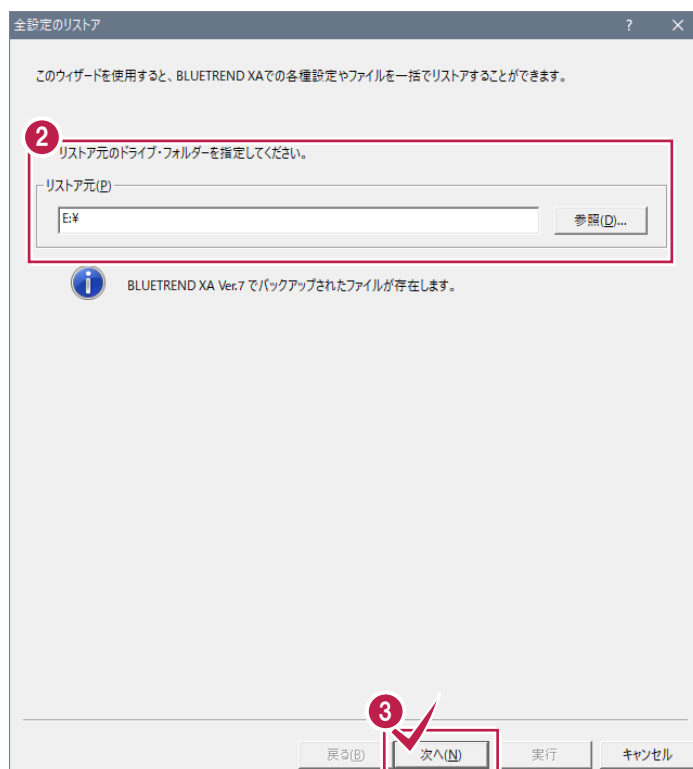
バックアップした全設定をサーバーにリストア（復元）します。すべてのクライアントPCで行う必要はありません。

- 1 現場管理の [ツール] - [リストア] - [全設定のリストア] をクリックします。



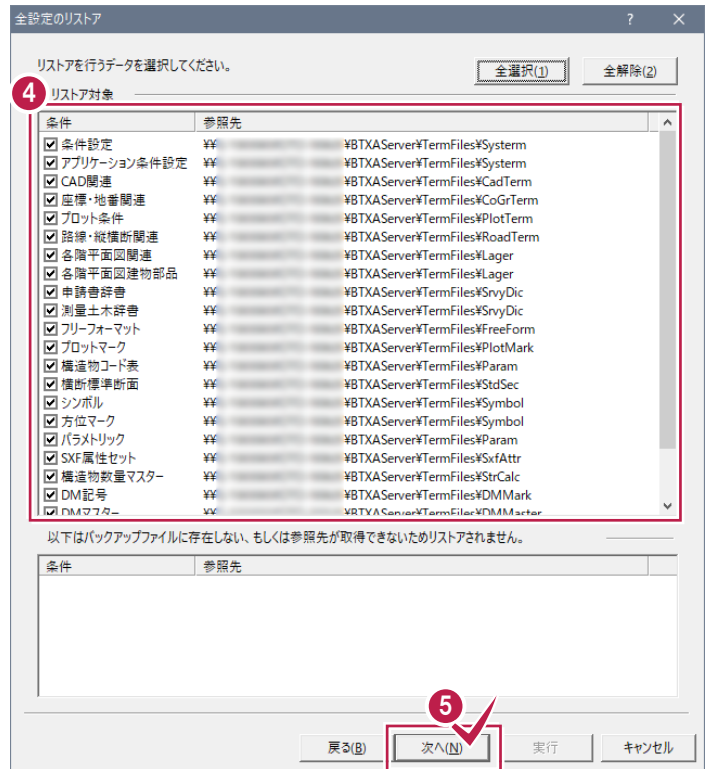
- 2 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

- 3 [次へ] をクリックします。



4 リストア（復元）する設定のチェックをオンにします。

5 [次へ] をクリックします。

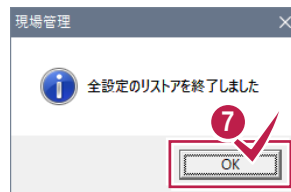


6 リストア元のフォルダーとリストア対象の設定を確認して [実行] をクリックします。

リストア（復元）が開始されます。



- 7 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。



- 8 [閉じる] をクリックします。

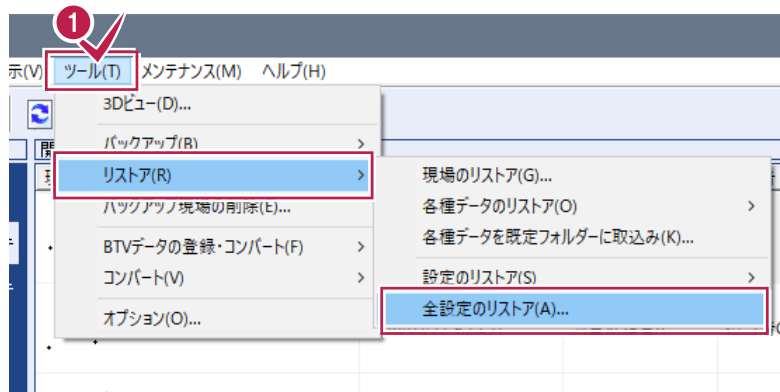
以上で全設定のリストア（復元）は完了です。



次に、残りのクライアント PC で、「レジストリのリストア（復元）」を行います

各クライアントPCでバックアップした全設定から、「レジストリ」のみ選択してリストア（復元）します。

- 1 現場管理の [ツール] - [リストア] - [全設定のリストア] をクリックします。



2 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを入力します。

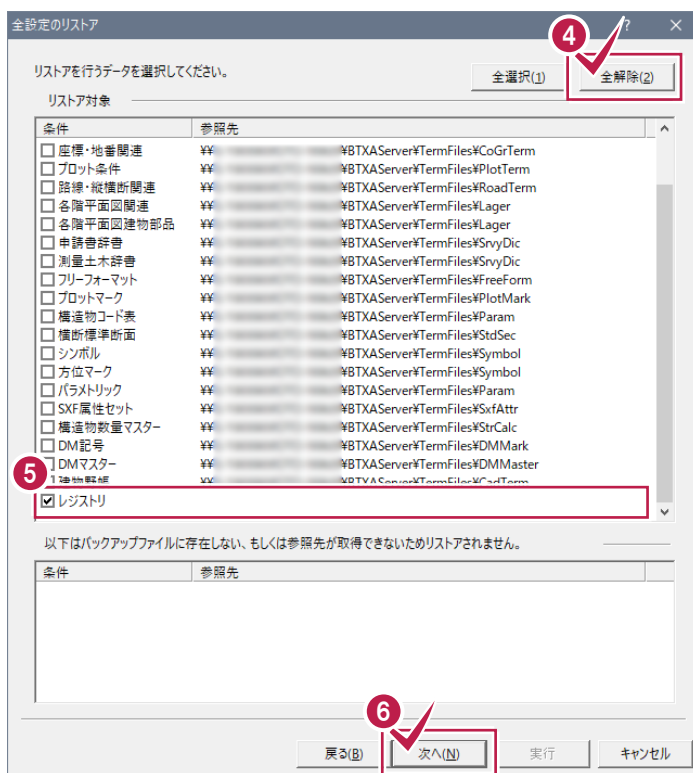
3 [次へ] をクリックします。



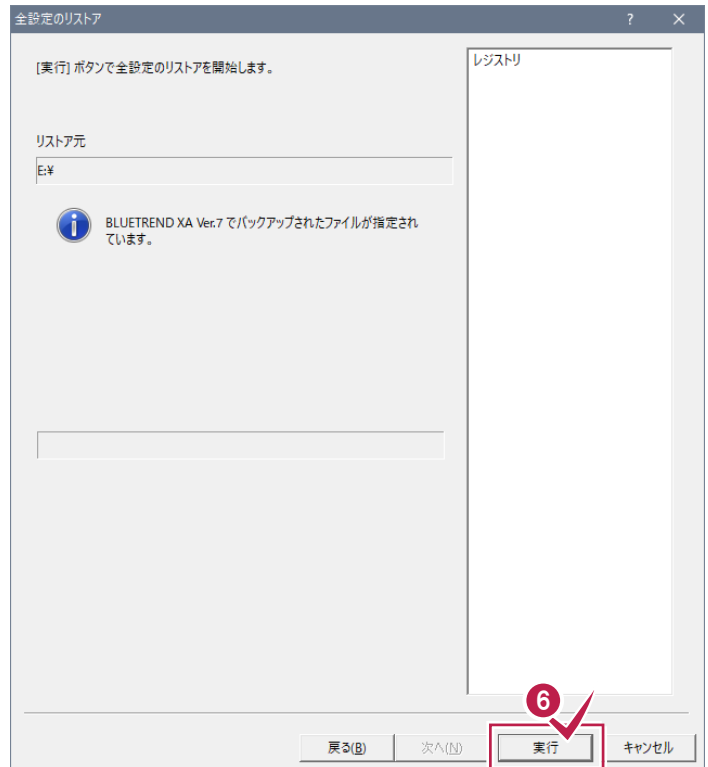
4 [全解除] をクリックします。

5 リストア対象で「レジストリ」のみチェックをオンにします。

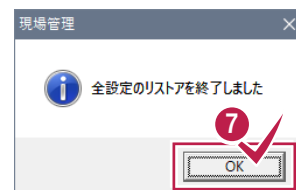
6 [次へ] をクリックします。



- 6 リストア元のフォルダーとリストア対象を確認して
[実行] をクリックします。
リストア（復元）が開始されます。



- 7 リストア（復元）が終了したら、[OK] をクリックします。



- 8 [閉じる] をクリックします。

同様の手順で、各クライアント PC でレジストリのリストア（復元）を行います。

以上で全設定のリストア（復元）は完了です。

